

KASUGA

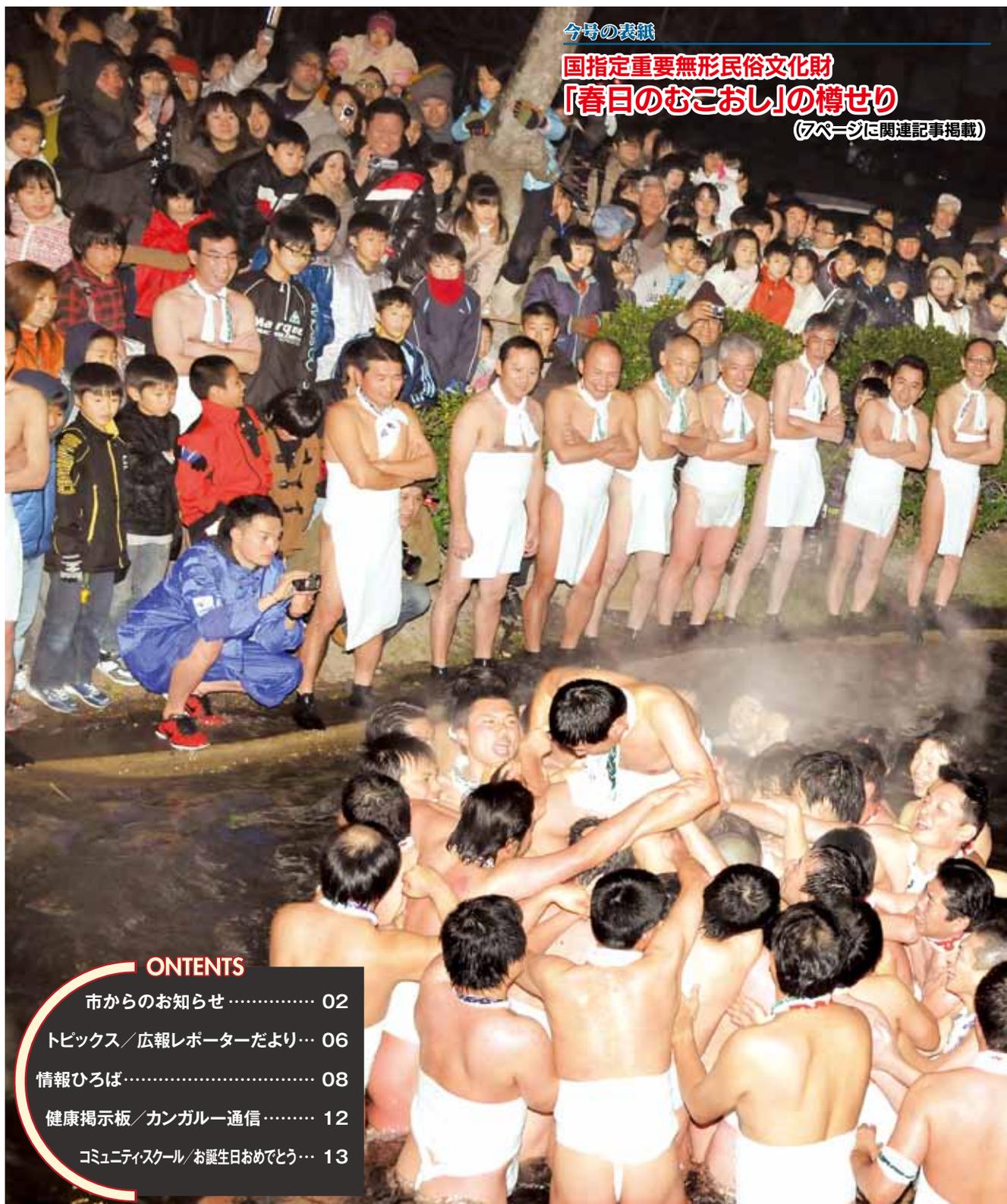
住みよさ発見 市民都市かすが

市報 **かすが**

平成24年

2 / 15

No.967



今号の表紙

国指定重要無形民俗文化財
「春日のおこおし」の樽せり

(7ページに関連記事掲載)

ONTENTS

市からのお知らせ 02

トピックス／広報レポーターだより... 06

情報ひろば..... 08

健康掲示板／カンガルー通信 12

コミュニティスクール／お誕生日おめでとう... 13

市からの

public information from KASUGA city

お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ホームページの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

市ホームページアドレス <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

早めに計画しましょう

引っ越しごみの出し方

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 ☎(584)1147

転

勤などに伴う引っ越しなどで大量にごみが出る場合は、ごみ出しのルールに従って計画的に出しましょう。

○粗大ごみ

粗大ごみは、1回につき3品まで出すことができます。

ただし、事前の予約が必要です。毎月20日(土・日曜日、祝休日の場合は前営業日)の午後4時までに、担当収集業者に電話してください。

○臨時収集

粗大ごみやその他のごみが多量にあり、一度に処分したい場合は、担当収集業者に相談してください。

この場合も、通常のごみ出しと同じように指定袋や粗大ごみシールを使って出してください。また、臨時の収集料も別に必要です。

○自己搬入

「燃えるごみ」と「燃えないごみ」に分別すると、それぞれの処理場に自己搬入できます。

手数料 いずれも10kgごとに140円

▽燃えるごみ(要予約)

予約・持込日時 月～土曜日

午前8時30分～午後4時

予約先 自己搬入ごみ事前受付

センター

☎(433)8234

持込先 クリーンパーク南部

(下白水10415)

▽燃えないごみ(予約不要)

持込日時 月～金曜日(祝休日

を除く)、第3日曜日

午前8時30分～11時30

分、午後1時～4時

持込先 春日大野城リサイクル

プラザ(春日公園612)

○古紙や古布などの資源物回収

地域の集団回収や古紙等回収倉庫で回収しています。

回収日時など、詳しくは各地区の公民館へ問い合わせてください。

※家電リサイクル法の対象品(エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機)やパソコン、タイヤ、消火器など、市で処理できないものもあります。詳しくは、市ホームページまたは配布済みの「春日市家庭ごみの正しい出し方」で確認してください。



国民年金保険料の支払いは口座振替がお勧めです

国民年金保険料の納付を口座振替にすると、金融機関などへ行く必要がなく、納め忘れを防ぐことができるため大変便利です。

また、保険料の一定期間分を支払う前納制度では、現金での納付より割引額が大きくなります。

前納制度には、1年、半年、1カ月ごとのものがあります。1年または半年の前納を希望する場合は、2月末日までに預貯金口座のある金融機関、または年金事務所で手続きをしてください。

通常の保険料 1万5020円×12月=18万240円

前納制度を利用した場合の保険料(1年分)

▷口座振替 17万6460円(3780円の割引)

▷現金 17万7040円(3200円の割引)

※金額は平成23年度のものであり、平成24年度は変わる予定ですが、金額は未定です。

口座振替日(平成24年度)

▷1年前納 5月1日(火)

▷半年前納 5月1日(火)、10月31日(水)

問い合わせ先 南福岡年金事務所(福岡市南区塩原3-1-27)

☎(552)6128 ☎(541)7649

申請が遅れると支給も遅くなります

忘れていませんか?子ども手当の認定請求手続き

こども未来課 母子児童担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1115

平

成23年10月1日から、「平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法」が施行されました。これにより、平成23年9月までの子ども手当は終了し、平成23年10月1日から平成24年3月31日までは、この特別措置法に基づいて子ども手当が支給されます。

○注意してください!

これまで子ども手当を受けていた人も含め、子どもを養育している親などは、市区町村に申請(認定請求)を行わないと支給が受けられません。

なお、公務員の人は春日市から通知が届いても、勤務先での手続きが必要となりますので、勤務先に問い合わせてください。

○申請手続きの期限について

次の要件に該当する人が平成24年3月31日(出)必着)までに申請をした場合は、経過措置が設けられています。▽平成23年9月30日時点で春日市に住所があり、子ども手当の支給要件を満たしている人は、10月分よりさかのぼって支給の

対象となります。

▽平成23年10月1日(施行日)から平成24年2月29日までの間に、新たな支給要件(施設等受給者、未成年後見人、父母指定者、同居優先の父母に限る)に該当するに至った人は、平成24年3月31日までに認定請求を行えば、支給要件に該当するに至った日の属する月の翌月分から支給の対象となります。

※春日市では、10月中旬に、対象年齢の子どものいる世帯に対し、個別に申請の案内を送付しています。詳しくはその案内を見てください。

また、平成23年10月1日以降に子どもが生まれたとき、住所を異動したときなども、申請(認定請求または額改定認定請求など)が必要で

す。期限を過ぎたときや今回の法律改正以外の理由による申請は、申請した月の翌月分からの支給となりますので注意してください。

申請先 こども未来課母子児童担当(市役所2階)

スポーツの推進を図るため

春日市スポーツ推進委員募集

スポーツ課 ☎(571)3234 ㊟(585)1634

春

日市におけるスポーツの推進を図るため、「スポーツ推進委員」を募集します。

市民の皆さんに広くスポーツの素晴らしさを伝えていく仕事を一緒にしませんか。

業務内容 スポーツの推進に係る連絡調整や実技指導、スポーツに関する行事・事業への協力、その他スポーツの推進のための指導・助言など

対象 市内に居住または勤務しており、平成24年4月1日現在20歳以上で、スポーツに関する深い関心と理解があり、市民スポーツ活動に対してボランティア精神と熱意、業務を行うための能力がある人

任期 平成24年4月1日～平成26年3月31日

※月2回程度、定例会議を行います。

報酬 1回の活動につき6500円(別途費用弁償として10000円を支給)

募集人員 若干名

応募方法 2月24日(金)(必着)までに、「春日市スポーツ推進委員選考申込書」を提出する(郵送可)

※申込書はスポーツ課で配布しています。また、市ホームページから入手することもできます。

申込先 スポーツ課(〒816-0831大谷6-28市民スポーツセンター内)

後期高齢者医療健康診査

後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、健康診査を実施しています。該当する人には、平成24年3月末まで受診できる受診票を送付しています。平成23年4月以降に受診していない人は、指定医療機関などで受診しましょう。指定医療機関は、受診票に同封した一覧表に記載しています。なお、受診票をなくした場合は再発行しますので、問い合わせてください。

自己負担額 500円

受診に必要な物 被保険者証(保険証)、受診票

※生活習慣病(糖尿病や高血圧症など)で通院している人は対象となりません。

問い合わせ先 福岡県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター

☎(651)3111

㊟(651)3901

春の繁殖期を迎える前に!あなたにも救える命があります

「飼い主のいない猫」不妊去勢手術に対する補助事業

環境課 生活環境担当 ☎(584)1111 FAX(584)1147

飼

い主のいない猫への無責任な餌やりが、猫に関する問題の大きな一因となつていま。むやみに餌を与えていると、猫が餌を求めて集まってきたり、ふんや尿、鳴き声、ノミの発生など、さまざまな迷惑や被害を周囲に及ぼすことになりま

す。また、繁殖により多くの子猫が生まれます。飼い主のいない猫の子は生まれて間もなく死んでいくことも多く、生き残ることができても飢え、寒さ、事故、けがや病気などのため、平均寿命10年以上という室内飼いの猫と比べるととても短く、3〜5年といわれています。

市には交通事故などによる猫の死骸の処理依頼も多く寄せられています。特に繁殖期後は子猫の処理体数が増加しています。

猫は自ら繁殖制限をすることはできません。死んでいく、または殺処分される不幸な子猫を増やさないためにも、ふん尿などの近隣被害や迷惑により猫が嫌われものにされないためにも、不妊去勢手術などを実施した上で適正に管理することが必要です。

市では、飼い主のいない猫への不妊去勢手術費の一部を補助する事業を実施しています。

飼い主のいない猫に餌を与えている人は、ぜひ相談してください。

手術の種類・補助金額

▽不妊手術(卵巣、または卵巣および子宮の全部を摘出して生殖を不能にする手術)

1万円

▽去勢手術(精巣を摘出して生殖を不能にする手術)

5000円

※補助については、予算額の100万円に達しだい終了します。

補助対象 市内に住所があり、市内で飼い主のいない猫に餌を与え、その猫に不妊去勢手術を受けさせようとする人

※生後6カ月以上の猫が対象で、飼い猫は対象になりません。また、手術済みであることを示すため耳先カット手術(オスは右耳、メスは左耳)を実施することが条件です。

手術後の取り組み

▽手術後は、終生飼養できる飼い主を探し、引き渡すよう努めてください。猫に必要なものは責任を持って飼ってくれる飼い主です。

▽飼養できる人がいない場合は、猫を元の地域に戻してください。

▽地域で餌やりを継続する場合は、近隣に迷惑の及ばないよう、餌やふん尿の管理などを適正に行い、終生幸せに生活できるようにしてください。※手続きについて、詳しくは環境課に相談してください。

飼い猫の正しい飼い方

もともと飼い主のいない猫は、飼い猫が捨てられ、その猫が繁殖して増えたものです。これ以上飼い主のいない猫を増やさないためにも、飼い猫の適正飼養の徹底が重要です。

- ▷室内で飼いましょう。
- ▷迷子札を付けましょう。
- ▷最後まで面倒をみましょう。
- ▷不妊・去勢手術をしましょう。

※猫を捨てることやいじめるとは犯罪(50万円以下の罰金)です。絶対にしてはいけません。

大土居地区公民館が開館します

大土居地区に新しく公民館が開館します。公民館の管理は大土居地区自治会が行い、地域コミュニティづくりの拠点施設として活用が期待されます。

大土居地区公民館の開館により、市内35地区すべてに公民館が設置されました。

開館日 3月1日(休)

場所 大土居3-148-3

開館時間 午前10時〜午後3時

休館日 日曜日、祝日

電話番号 ☎(596)4743(FAX兼用)

問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当

☎(584)1111 FAX(584)1153



あなたの熱意を待っています!

市嘱託職員募集

市の
の嘱託職員として勤務する人を募集します。
詳しくは、それぞれの応募先に問い合わせてください。

保健師または介護支援専門員(嘱託)

問い合わせ先 高齢課 高齢者支援担当
☎(584)1111 ☎(584)3090

業務内容 介護保険サービス給付に関する適正化・高齢者福祉などの相談および家庭訪問

対象 保健師または介護支援専門員の資格を有する人

任用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日(勤務成績良好な場合、任用期間1年更新の可能性あり)

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時30分～午後4時45分(途中45分の休憩あり)

勤務場所 春日市役所

報酬(いずれも有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

▷保健師 月額19万7000円程度

▷介護支援専門員 月額19万2000円程度

募集人員 1人

選考方法 書類審査、面接

応募方法 2月29日(水)(必着)までに、履歴書、保健師免許証または介護支援専門員証の写しを提出する(郵送可)

応募先 高齢課高齢者支援担当(〒816-8501春日市役所)

国民健康保険相談員(嘱託)

問い合わせ先 国保年金課 国保担当
☎(584)1111 ☎(584)1141

業務内容 国民健康保険の取得・喪失、療養費、高額療養費などの申請受け付けなど

対象 医療保険に関する受け付けなどの業務経験があり、パソコン(ワード・エクセル)の操作ができる人

任用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日(勤務成績良好な場合、任用期間1年更新の可能性あり)

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時45分～午後5時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 春日市役所

報酬 月額17万2000円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 1人

選考方法 書類審査、面接

応募方法 2月29日(水)(必着)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募先 国保年金課国保担当(〒816-8501春日市役所)

聴覚障害者相談員(嘱託)

問い合わせ先 福祉支援課 障がい担当
☎(584)1111 ☎(584)3090

業務内容 聴覚障がい者の生活全般の相談・個別支援など

対象 次のすべての条件に当てはまる人

▷手話通訳士の資格または同等程度の手話能力がある

▷社会福祉士の資格または相談業務の経験がある

▷普通自動車運転免許(AT限定可)を持っている

任用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日(勤務成績良好な場合、任用期間1年更新の可能性あり)

勤務日数 週3日(月・水・金曜日)

勤務時間 午前8時30分～午後4時45分(途中45分の休憩あり)

勤務場所 春日市役所

報酬 月額12万4000円程度(有給休暇・雇用保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 1人

選考方法 書類選考・面接(時期は書類審査後に連絡)

応募方法 3月2日(金)(必着)までに、履歴書(A4版)と手話通訳士・社会福祉士登録証の写し(持っている人のみ)を提出する(郵送可)

応募先 福祉支援課障がい担当(〒816-8501春日市役所)



決意を新たに

消防出初式

1月8日、春日野中学校で、春日市、大野城市、那珂川町の消防団員と春日・大野城・那珂川消防本部署員ら498人が参加して、「平成24年消防出初式」が行われました。

この出初式は、消防の全容を広く住民に公開して、消防に対する認識と信頼を高めることを目的に、毎年行われているものです。

住民を守るため、訓練などを通して日々士気を高めている団員・署員たち。新年を迎え、真剣な面持ちで入場行進や展示訓練を行い、「地域の安全を守る」という職務遂行への決意を新たにしました。

新成人の門出を祝福

平成24年春日市成人式

1月9日、ふれあい文化センターで成人式を開催しました。

今年成人を迎えたのは、市内の1258人です。当日は雲ひとつない晴天で、936人の新成人が来場。旧友との再会や、成人の喜びを分かち合っていました。

また、事前の企画・準備と当日の運営は、新成人を中心とした実行委員が行いました。「今まで育ててくれた親やお世話になった方々へ感謝しながら、自らの成長を実感する」という思いを込めた成人式のテーマ「感」のもと、一丸となって自分たちの成人式を作り上げる姿からは、これから新しい一歩を踏み出し成人としての道を歩いていく力強さを感じました。



広報レポーターだより

◎市民から公募した広報レポーターが身近な話題を提供します。

白水大池公園星の館「星空教室」

第5回 太陽とその仲間



1月14日、白水大池公園星の館で5回目の「星空教室」が行われました。この日は「太陽とその仲間」というテーマで、望遠鏡を使い1等星の金星を観望。「わあ、きれいだなあ。すごく明るく光っている」と子どもたちの歓声が上がります。

全10回シリーズのこの講座は、「星空ってなあに?」というテーマからスタート。参加している子どもたちは毎回、目を輝かせながら天体望遠鏡をのぞき込み、講座を楽しんでいます。参加者の一人、ひらのゆうだい平野雄大さん(春日西小学校4年生)は、「星のギリシャ神話のことも少しずつ分かってきたし、望遠鏡で木星を見たときはきれいだなあ

と思いました」と話してくれました。同施設の管理・運営をしている天文ハウスTOMITAのとみた富田さんは「宇宙と地球の関わりを少しでも知ってもらいたい」と話します。残りの講座の中にも楽しく学べるようにと、いろいろな工夫が盛り込まれているそうです。また、同施設では工作教室や大人のための天文教室なども開催しています。

皆さんもぜひ参加してみませんか。

(広報レポーター おにつか ふみこ 鬼塚 文子)

国指定重要無形民俗文化財

春日のむこおし



①子どもの樽取り



②宿の行事(婿と婿抱きの盆)



③若水祭(神前行事)



④御汐井を取りに向かう



⑤婿揉み(拝殿揉み)



⑥若水祝い

1月14日、春日神社で「婿押し祭り(通称)」が行われました。この祭りは、前年に結婚した新郎・新婦を祝うために行われる行事で、今年は3組の夫婦を祝福しました。

行事は「子どもの樽取り(①)」に始まり、「左義長点火」「宿の行事(②)」「若水祭(③)」「樽せり(表紙)」と進みます。

樽せりは、祭りの一番の見どころとされ、市内外から訪れた多くの見物客が注目。人囲いの上に乗った氏子が、たるを幾度となく蹴り、踏み割ります。いてつく寒さの中、熱気に包まれた男衆の体からは、白い水蒸気が立ち上っていました。また、割られたたるの木片は、持ち帰ると幸運を招くといわれているため、男衆は競って奪い合っていました。

さらに祭りは「お汐井取り(④)」「婿揉み(⑤)」と進み、花婿に若水を打ち掛け(⑥)、千秋楽を迎えます。

これら一連の行事を総称して「婿押し」と呼び、その歴史は数百年を経るといわれています。

次年度の子ども会リーダーを育成

子ども会リーダー研修会「子ども遊び隊」

春日市子ども会育成会連絡協議会は、「子どもの子どもによる子どものための子ども会活動」を支援するため、次年度に子ども会のリーダーとなる5年生を対象とした研修会を毎年行っています。

同協議会役員である今村隆信^{いまむらたかのぶ}さんの指導が好評で、今年度は53人の子どもたちが、2泊3日の英彦山キャンプやニュースポーツ体験など、全6回の活動に参加。9月に行った「子ども会新聞作り」では、自分が所属する子ども会の行事や役員を紹介し、あらためて子ども会について考える機会となりました。

また、12月に行った調理実習とクリスマス会では、ライスバーガー、シチュー、クレープを作り、スライドショーでこれまでの活動を振り返りながら、それぞれの思いを俳句としてまとめました。俳句には、「子ども遊び隊」での活動を今後に生かしていきたいという意欲や、スタッフへの感謝の気持ちが込められていました。

同協議会では、これからも継続して子ども会と子ども会育成会の支援を行っていきそうです。



情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



遊びに来ませんか 春のふれあい体験王国

子どもを対象に、さまざまな体験活動を提供する「ふれあい体験王国」を開催します。
親子や大人だけで参加できる体験もあります。

また、ボランティアスタッフも募集しています。

日時 3月4日(日)

午前10時～正午、午後1時30分～3時30分

場所 ふれあい文化センター(大谷6-24)

内容 アドベンチャーすごろく



箸リンピック・将棋大会、スーパー万華鏡・ペットボトル風車・牛乳パックボック
ス・竹細工など

※事前申し込みや材料費が必要な体験があります。

詳しくは、市内小学校で配布するチラシで確認するか、問い合わせてください。

問い合わせ先 社会教育課社会教育担当

☎(575)4121

☎(593)7380

子どもの活動を広げよう アンビシャス広場等活動発表会

子どもとの関わりの中で得たことや感じたことをテーマに、子どもの居場所づくりや体験活動などの発表会をします。

参加は無料です。気軽に来場してください。

対象 地域やサークルで子どもの健全育成に従事している方

たは関心のある人、今後活動してみたいと思っ
ている人など

日時 2月19日(日)

午後2時～4時(受付:午後1時30分)

場所 ふれあい文化センター新館
中研修室(大谷6-24)

内容

▽アトラクション(奴国の土笛演奏)



▽広場活動の発表(天神山公民館、春日南小学校、春日野中学校、ぶどうの庭)

▽レクリエーション体験・交流会
講師 龍 孝志さん(ハートエデュケーション代表)

申込方法 事前に、電話、ファックス、Eメールのいずれかの方法で氏名、所属先を伝える

※当日の参加も受け付けます。詳しくは、問い合わせください。

申込・問い合わせ先 社会教育課社会教育担当

☎(575)4121

☎(593)7380

✉sakai@city.kasuga.fukuoka.jp

春日市三曲協会 定例おさらい会

第三(三)弦、尺八の演奏を三曲合奏といひます。おさらい会を開催します。ぜひ鑑賞してみませんか。

入場は無料です。

日時 3月3日(土)

午後1時～3時30分

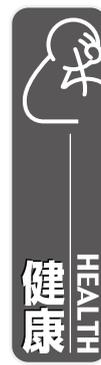
場所 ふれあい文化センター旧館

サンホール(大谷6-24)

曲目 六段 北海民謡調、じよんがら5重奏他

問い合わせ先 岡部

☎(501)3647



元気アップ大学

参加者募集

いつまでも元気に若々しく毎日過ごすためには、日頃から介護予防に努めることが大切です。

参加は無料(一部材料費が必要)です。関心がある講座のみの受講もできますので、気軽に参加してください。

対象 市内に居住する65歳以上の
人

○骨盤メンテナンス

日時 2月28日(火)

午後1時15分～3時

内容 骨盤のゆがみチェックとゆがみ矯正の体操

講師 樋渡秀美さん(理学療法士)

定員 40人(申込先着順)

○運動トレーニング

日時 3月7日(水)

午後1時15分～3時

講師 仲村仁孝さん(健康運動指導士)

内容 頭と身体を連動させた転

倒予防体操

定員 40人(申込先着順)

○若返りワンコイン料理

日時 3月13日(火)

午前10時～午後1時
講師 山代貴代子さん(料理研究家)

内容 認知症予防のための若返り調理実習

参加費 500円(材料費)

定員 30人(申込先着順)

○ゆる体操

日時 3月21日(水)

午後1時15分～3時

講師 副島斉子さん(運動指導士)

内容 血液やリンパの流れなどを整える体質改善体操

定員 40人(申込先着順)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

持ってくる物

▽運動講座:動きやすい服装、上靴、タオル、水筒

▽料理講座:エプロン、三角巾、自宅で余っている食材(例:ニンジン半分、つくだ煮など)

申込方法 2月15日(水)以降に、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134

☎(501)0051





**食生活改善推進員と作る
「男の料理教室」新規参加者募集**

食事を自分で作れるようになる
と、自身の健康に気を配り、元気に
暮らすことにつながります。

春日市食生活改善推進会では、
男性を中心とした料理教室を定例
的に開催しています。一緒に料理
に挑戦してみませんか。

対象 自分で料理を作りたい男性

日時 3月12日(月)
午前10時～午後1時

場所 いきいきプラザ(昇町1-
120)

参加費 500円程度(材料代)
定員 20人(申込先着順)

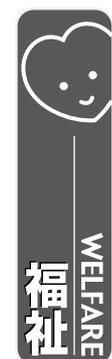
持ってくる物 エプロン、三角巾
または大きめのバンダナ、
手拭きタオル、筆記用具

申込方法 2月15日(水)～3月5日
(月)に、電話かファックスで住
所、氏名、年齢、電話番号を
伝える

※今回都合が合わずに参加できな
い場合でも、興味のある人は、気
軽に問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 健康課保健
指導担当

☎(501)1134
☎(501)0051



**春日市母子寡婦福祉会
日帰りバスハイク**

ひとり親家庭の親子を対象に、
日帰りバスハイク(いちご狩り)を
行います。親子でいちご狩りを楽
しませるか。

日時 3月4日(日)
午前9時～午後5時(予定)

※市役所玄関前に集合して、午前
9時30分に出発します。

行き先 八女市

参加費
▽大人 1000円
▽中学・高校生 500円

▽小学生以下 無料

定員 50人(申込多数の場合抽選)

申込方法 2月24日(金)までに、電
話かファックスで住所、参
加者全員の氏名、年齢、電話
番号を伝える

※チャイルドシートが必要な人
は、早めに連絡してください。

申込問い合わせ先 同会白木大
池公園内虹の売店

☎(596)9925(☎兼用)

**福岡県社会福祉協議会
福祉サービス苦情解決事業**

同協議会では、福祉施設や在宅
福祉サービスなどで提供される福

祉サービスに関する苦情を解決す
るための事業を行っています。
福祉サービスの利用者やその家
族などで、苦情について事業所と
の話し合いで解決しない、直接話
しにくいなど困っている場合は、
ぜひ相談してください。

**福祉サービスに関する苦情を解決す
るための事業を行っています。**

福祉サービスの利用者やその家
族などで、苦情について事業所と
の話し合いで解決しない、直接話
しにくいなど困っている場合は、
ぜひ相談してください。

相談は無料です。
日時 火・日曜日、毎月第4月曜
日

相談・問い合わせ先 福岡県運営
適正化委員会事務局(原町
3-1-7クローバープラ
ザ福岡県社会福祉協議会
内)

☎(915)3511
☎(584)3354

**KBC点字教室
受講者募集**

対象 健康者で点字が初めての人
※募金による運営のため、最後ま
で出席できる人に限ります。

期間 4月10日(火)～6月26日(火)の
毎週火曜日(全12回)

時間 午前10時～正午

場所 KBC会館(福岡市中央区
長浜1-1-34)

受講料 無料

定員 20人(申込先着順)

申込方法 3月1日(木)、午前9時
30分以降に、電話で申し込
む

申込・問い合わせ先 KBC開発

☎(501)1134

☎(751)4070



**離乳食教室
参加者募集**

赤ちゃんの食事の量や内容で
悩んでいる人のための、離乳食の
作り方や進め方の教室(離乳食中
期以降の話が中心)です。

対象 6～8カ月の子どもを持つ
保護者

日時 3月14日(水)
午後1時30分～3時30分
(受付:午後1時～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-
120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくる物 母子健康手帳、エ
プロン、三角巾、手拭きタオ
ル、託児に必要な道具(記名
済みのもの)

申込方法 2月16日(木)～3月2日
(金)に、電話かファックスで
住所、氏名、電話番号、子ど
もの生年月日、託児の有無
を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健
指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

☎(501)0051



**食品衛生責任者
養成講習会**

食品衛生法では、施設ごとに食
品衛生責任者の設置が義務付けら
れています。この、責任者としての
知識と技術を身に付けるための講
習会を行います。

対象 食品関係業者および従事
者または受講を希望する人

日時 3月6日(火)
午前10時～午後5時(受付:
午前9時30分～)

※途中の入退場は認められません。
場所 クローバープラザクローバ
ーホール(原町3-1-7)

受講料 8000円

※講習会終了後に修了書を交付し
ます。

定員 280人

※会場の都合により、筑紫保健福
祉環境事務所管内で現に営業し
ている人を優先的に受け付けま
す。

申込方法 ファックスで氏名、電
話番号(ファックス番号)を
送る

申込・問い合わせ先 筑紫食品衛
生協会

☎(575)5056
☎(982)8319

☎(575)5056

☎(982)8319

☎(982)8319

**「緑の教室」
受講者募集**

福岡県緑化センターでは、年間を通して庭木の管理の基礎知識を学習する「緑の教室」の受講者を募集します。

参加は無料です。

対象 全8回とも参加できる県内

居住者

期日・内容

▽4月22日(日)

樹木の特性と樹木観察

▽5月20日(日)

庭木の整枝と剪定

▽6月17日(日)

樹木の病害虫と防除

▽7月15日(日)

樹木の殖やし方

▽8月19日(日)

生垣の作り方と管理

▽9月16日(日)

樹木の植栽と移植

▽10月21日(日)

土と肥料の基礎知識

▽12月16日(日)

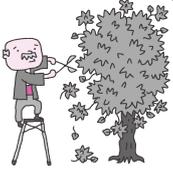
庭作りの基礎知識

時間 午前9時30分～正午(午前

の部)、午後1時30分～4時

(午後の部)

場所 同センター



定員 各時間帯60人(申込多数の場合抽選)

※受講決定者は4月10日(火)までに通知します。

申込方法 3月25日(日)までに、ハ

ガキかファックスで郵便番号、住所、氏名、電話番号またはファックス番号、希望時間を伝える

申込問い合わせ先 同センター

(〒839-1213久留米市

田主丸町益生田1125)

※月曜日は休館です。

☎0943(72)1193

☎0943(72)1558



**気軽に相談してください
街かど日曜労働相談会**

賃金未払い、解雇、職場のいじめなど、働く上での問題や悩み、疑問に答えます。

相談は無料で、予約も不要です。秘密は厳守します。

日時 2月26日(日)

午前10時～午後6時

※相談内容により弁護士相談(午後3時～5時)も行います。

場所 イオンモール筑紫野3階(筑

紫野市立明寺434-1)

問い合わせ先 福岡県労働政策課

☎(643)3587

☎(643)3588



**第2回春日市漬物名人コンクール
参加者募集**

今年も春日市漬物名人コンクールを行います。家庭の漬物レシピを出品してみませんか。当日は、ぬか漬の実演と試食会も行います。

※個人やグループでの参加もできます。

対象 講習会で学んだ人や地域の漬物好きな人

※個人やグループでの参加もできます。

日時 3月17日(土)

午前10時～午後0時30分

場所 ふれあい文化センター新館

中研修室(大谷6-24)

内容 ぬか漬け実演(春日市のお

宝文化人矢下善生さん)、試

食審査表彰式

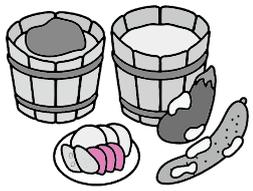
出品対象 漬物レシピ(浅漬け出

品者のみ当日実物を持参)

申込方法 3月2日(金)までに、フ

ァックスか郵送で規定の申

込



込用紙を送る

※申込用紙は(株)樽味屋、社会教育課(大谷6-24ふれあい文化センター内)にあります。

〇見学希望者募集

当日の試食審査をお願いします。特別な知識は必要ありません。気軽に申し込んでください。

定員 40人(申込先着順)

申込方法 3月2日(金)までに、

電話かファックスで住

所、氏名、電話番号を伝え

る

申込・問い合わせ先 春日市漬物

名人コンクール実行委員会

(〒816-0845白水ヶ丘

3-37樽味屋内)

☎(574)7989

☎(574)8004

✉yashita@tarumiya.com

http://tarumiya.com/tukemo

nokonkuruj.html

〇春日まちづくり支援センター

「ぶどうの庭」からのお知らせ

〇ガーデニングのすすめ

日時 3月3日(土)

午後2時～午後4時

内容 ガーデニングの専門家を

招いての家庭や地域での

花づくりセミナー

参加費 500円(テキスト代

含む)

※花の苗をプレゼントします。

定員 50人(申込先着順)

持ってくる物 筆記用具、上履

き

申込期限 2月28日(火)

〇ぶどうの庭パン広場

日時 3月5日(月)

午前10時30分～午後1時

内容 ご飯パン、シユガレー

ズンクッペ、ちんすこう

参加費 1500円

定員 12人(申込先着順)

持ってくる物 エプロン、三角

巾、筆記用具、上履き、持

ち帰り用容器

申込期限 3月2日(金)

託児 5カ月～未就学児(1人

当たり1000円・2月

27日(月)までに要申込)

申込方法 申込期限までに、電話

ファックス、Eメールのい

ずれかの方法で住所、氏名、

電話番号を伝える

場所・申込・問い合わせ先 同セン

ター「ぶどうの庭」(須玖北

5-1155)

☎(589)3388

☎(589)3399

✉machicen@bb.csf.ne.jp

http://www2.csf.ne.jp/~ma

chicen/



できることから始めよう！ STOP地球温暖化

今回は、家電の省エネについて紹介します。
暮らしの中の小さな努力でも、積み積もりと大きな省エネにつながります。できることから取り組んでみませんか。

○節電の基本はエアコンから

家庭内消費電力の25.2%を占め、最も電力を消費するエアコン。最新型は、10年前と比べると約14%の省エネになります。買い替える場合は、省エネ性能の高いものを選びましょう。

買い替え以外にも、暖房の設定温度を20℃に調整する、2週間に1度はフィルターの掃除をする、室外機の吹き出し口に物を置かない、扇風機などで空気を循環させるなどの工夫で上手に省エネに取り組みましょう。

※暖房を控える場合は、体調を考慮しながら、無理のない範囲で行いましょう。

○冷蔵庫は暮らしのサイズにあわせて

エアコンの次に電力を使うのが、家庭内消費電力の16.1%を占める冷蔵庫です。最新型は、10年前と比べると約60%も省エネ。生活スタイルにあわせて容量や特徴を選べば、大幅な省エネが期待できます。

また、買い替え以外でも、ドアの開閉を少なくする、冷蔵庫の周りに放熱できる隙間を空ける、食品を詰め込みすぎないなどの工夫で無駄な消費電力を抑えることができます。

※目安容量は次の計算式で確認できます。

▷容量=(家族人数)×70ℓ+170~220ℓ(常備品、予備スペース)

(参考:省エネ性能カタログ2011年冬版、省エネ家電おすすめBOOK)

問い合わせ先 環境課 ☎(584)1111 ㊟(584)1147

青年国際交流事業 参加者募集

内閣府では、将来を担う国際感覚豊かな青年を育成するため、平成24年度に実施するさまざまな国際交流事業の参加者を募集しています。

対象事業(実施時期)

- ▽国際青年育成交流(9月)
- ▽日本・中国青年親善交流(9月)
- ▽日本・韓国青年親善交流(9月)
- ▽青年社会活動コアリーダー育成プログラム(10月)
- ▽東南アジア青年の船(10~12月)



▽世界青年の船(平成25年1月~3月)

※資格要件や経費など、詳しくは問い合わせるか、同事業のホームページを見てください。

問い合わせ先

- ▽内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室青年国際交流担当
- ☎03(3581)1181
- ㊟http://www.cao.go.jp/koryu/
- ▽福岡県青少年課
- ☎(643)3386

募集します 都市高速道路モニター

福岡北九州高速道路公社は、福岡・北九州の都市高速道路に関する意見・要望などを広く聴取し、事業の円滑な推進と管理運営を推進することを目的に、「都市高速道路モニター」を募集します。

対象 次のすべての条件に該当する人

- ▽運転免許を所持し自ら運転して、福岡もしくは北九州都市高速を利用する人

▽日本語によるインターネットとEメールの利用が可能な人(機材・接続費用などの諸経費はモニターの自己負担)

▽同公社のさまざまな施策に関心を持ち建設的な意見のある人

▽平成21~23年度福岡北九州都市高速道路モニターではない人

▽インターネットアンケート調査などへの回答(年4~5回)

▽福岡北九州高速道路に対する意見・要望の提出

▽モニター会議などへの出席(必要が生じた場合)

任期 平成24年4月~平成25年3月(1年間)

定員 福岡都市高速、北九州都市高速の利用者、それぞれ50人以内

謝礼など
▽インターネットアンケート調査などへの回答1回につき1000円分のクオカード進呈

▽モニター会議出席の際は1回につき交通費相当3000円を支払い

OTHER その他

保育士有資格者 現場復帰促進研修会

結婚や出産、定年退職などにより保育現場を離れている保育士を対象に、保育所などへの再就職を支援するための研修を行います。参加は無料です。

期日・場所

- ▽2月25日(土) 伊都文化会館(糸島市前原2-1-7)
- ▽3月7日(水) クローバープラザ(原町3-1-17)
- ▽3月13日(火) 宗像ユリックス(宗像市久原400)

定員 各50人(申込先着順)

※申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 福岡県保育協会(原町3-1-17)

☎(582)7955
㊟(582)7956



☎(631)3284
㊟http://www.fk-tosikou.or.jp



低栄養を予防しましょう

健康には、「粗食がよい」と思っていますか。これは大きな間違いです。高齢者も十分な栄養が必要です。低栄養を予防して、老化を遅らせましょう。

▽年をとったら、おかずが大事

食欲がないときには、おかず(副食)を先に食べるように心掛けましょう。たくさん食べられないときには、ご飯の量を減らし、タンパク質や脂質、ビタミン、ミネラルの供給源となるおかずを減らさないようにしましょう。

▽消化のよい調理を心掛けましょう

加齢に伴い消化吸収機能が低下し、高齢者は消化の悪いものを食べると下痢をおこしがちです。消化のよい食材を、細かく刻んだり、柔らかく煮たりして食べてもよいでしょう。

▽水分を十分に取る

高齢者は体の水分量が減少していることや、喉の渇きを感じにくくなっていることから、脱水を起こしやすくなっています。

さらに、食事の量が減少すると、脱水の危険性が高まります。

ます。汁物やお茶などで、水分を十分に取りましょう。ただし、食前・食間の多量水分摂取は食欲を落とすので注意が必要です。

▽飲み込む力(嚥下機能)が弱くなったなら、誤嚥性肺炎に注意する

誤嚥とは、食べ物などが、食道ではなく、気管や肺に入ることです。誤嚥は咳き込んだりむせたりする他、肺の中で細菌感染(誤嚥性肺炎)や呼吸困難に陥ったりする危険性があるため注意が必要です。

水分が多い食品で咳き込んだり、むせたりする場合は、片栗粉やコーンスターチでとろみをつけたり、ゼラチンでゼリー状に固めたりすると、トロリ、ツルリとして食べやすくなります。

しっかりと食べて元気に長生きしましょう。

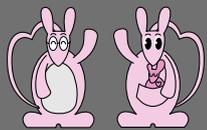
健康的な生活をおくるには、年齢に関係なく栄養バランスのよい食生活が大切です。特に、体の構成成分である「タンパク質」と、体を動かす活動源となる「エネルギー」を毎日の食事から十分に取りましょう。

低栄養状態を予防する食生活

▽1日3食しっかりと取る

食事の基本は「1日3食」です。3食しっかり食べることで、食事の量の減少や、栄養の偏りを予防することが期待できます。また、規則正しく、めりはりの利いた生活をすることは、胃腸などの機能を整え、食欲を促します。

カンガルー通信



春日市子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584)1010 ☎(584)7739

http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate

たんぽぽメール

寒い日が続いていますね。子どもをどこで遊ばせようか悩んでいる人も多いのではないのでしょうか。

そんなときは、児童センターへ遊びにきませんか。

市内には4つの児童センターがあり、ホールで思い切り体を動かして自由に遊んだり、乳幼児向けの催し物に参加したり、親子でゆっくりとした時間を過ごすことができます。

また、すべての児童センターが地域子育て支援拠点事業として、就学前の子どもとその保護者のつどいの場となっています。

○地域子育て支援拠点事業「子育て支援センター」

須玖児童センターの「たんぽぽルーム」は、1日を通して未

就学児とその保護者専用の部屋となっており、未就学児向けのおもちゃが豊富にあります。

また、水曜日と金曜日の午後1時30分からは、保育士による歌遊び「親子できゅっ♪」を行っています。

○地域子育て支援拠点事業「カンガルーの時間」

毛勝児童センターの「にこちゃんルーム」、光町児童センターの「おひさまルーム」、白水児童センターの「ぴよちゃんルーム」は、火曜日から金曜日までの午前10時から午後2時までを未就学児とその保護者専用の部屋としています。

午後2時以降や土・日曜日、長期休暇期間中は未就学児だけでなく就学児も遊べます。

○悩み事はありませんか？

児童センターのスタッフに育児について相談することもできます。気軽に声を掛けてください。



△光町児童センターのおひさまルーム

かすが コミュニティ・ スクール

春日西中学校

西中サポート地域本部の取り組み ～地域情報誌「ネビュラ」(2)～

ネビュラは、春日西中学校「学校発」の地域情報誌です。西中サポート地域本部が地域や先生の協力を得て制作しています。この活動は先進的な取り組みとして高く評価されています。

「ネビュラ」の役割は次に挙げる3つがあります。

- ①「コミュニティ・スクールとは何か?」地域ぐるみの学校づくりを進めている現場の生の情報を伝え、広く地域に理解してもらうこと。
- ②学校の新しい取り組みや行事を生徒・先生・支援ボランティアが自分の言葉で紹介し、地域に参加を呼び掛けること。
- ③校区内自治会の行事やカレンダー、地域生活の身近な情報を「地域の便利帳」としての紹介とPTA会報としても活用してもらうこと。

制作者が心掛けているのは、「教育」の視点を外さない・ぶれないこと、また、いろいろな切り口で特集を組み多様性を出し読者層を広げることが大切になっています。



▲編集会議の様子

ネビュラの制作期間は、4カ月ほどです。制作会議で基本的なことを決め、編集会議で具体的な作業を進めていきます。取材や原稿、デザイン、製版原稿作成、校正は全てボランティアが行います。

トップページでは地域で活躍している人、学校を支援している人を紹介し、「学校情報」では生徒ボランティア、部活、学習・安全・環境支援活動、行事の紹介を、「地域情報」では夏祭り、文化祭などの地域行事やカレンダー、街歩きスポットなどを紹介しています。

制作費は西中サポート地域本部予算、PTAや西中後援会の支援、広告収入で工面しています。広告は地域の高校、塾、事業者にも協力を頂いています。制作費削減のために、ネット印刷会社と提携し、編集スタッフが製版完全原稿をパソコンで作成しています。ネビュラは年2回発行、発行部数は1万部、春日西中校区全世帯に配布し、市役所1階にも置いています。

今回は、春日西中発地域コミュニティ誌「ネビュラ」の今後の課題と取り組みを紹介します。

(西中サポート地域本部 事務局長 もりまつ 森松)

市の人口

1/15現在

◎総人口 110,059人

女 56,539人

男 53,520人

◎世帯数 44,814世帯

春日市総合情報メール

防災・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

下のメールアドレスへ空メールを送信し、返信メール記載のURLをクリックして表示される画面で登録してください。また、下の携帯用バーコードから、空メールを送信することもできます。

登録は無料ですが、メール受信のために所要の通信費がかかります。

✉ ksg-c@ansin-anzen.jp



問い合わせ先

地域づくり課

☎(584)1111

☎(584)1153

4月生まれの 赤ちゃん募集

※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。3月1日(木)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 春日市役所「お誕生日おめでとう」係(〒816-8500 春日市役所)
※写真は返却できません。



はやし こうたろう
林 煌太郎ちゃん(下白水北)
平成23年2月19日生



くどう しゅうと
工藤 柊斗ちゃん(小倉)
平成22年2月17日生



ひわたし はるや
樋渡 日哉ちゃん(大谷)
平成21年2月25日生



おぐら さき
小椋 咲季ちゃん(須玖北)
平成21年2月22日生



2月後期



ながの さくらちゃん(上白水)
長野 さくらちゃん(上白水)
平成22年2月21日生



この市報が皆さんに届くころは立春も過ぎ、暦の上ではもう春です。

大寒から立春までは一年のうちで最も寒い季節とされていますが、まさにその間の1月後半、大寒波が襲来。市内で雪が積もることはありませんでしたが、時折粒の大きな雪が降り、積もるのではないかと楽しみにしていた子どもたちにとっては、もどかしい天候が続きました。

さらに、乾燥注意報が出る日も続き、1月中旬以降は、インフルエンザの患者が急増。多くの学校では学級閉鎖や学年閉鎖となり、1月27日には県が注意報を発令しました。

立春を過ぎれば少しずつ寒さが緩み始め、春の気配が訪れるといわれますが、まだしばらく寒い日が続きそうです。皆さんも体調管理に気を配り、寒い季節を乗り切りましょう。 ㊦

奴国史真館

八龍宮御祭禮記録

これは今から189年前の文政6年に書かれた『八龍宮御祭禮記録』です。この中には、大日照りで村民が困って八龍大神に雨乞い祈願をすると大雨が降り、災害を免れたので、八龍宮を改築したと記されています。

八龍宮は以前、堂園どうぞのの高台にありましたが、今は住吉神社さうしに合祀みやさされています。10人の宮座で行われていた祭礼は、現在3人の宮座で続けられています。

この貴重な文献は、奴国の丘歴史資料館で開催している「人と災害の歴史」展で、3月4日(日)まで公開中です。

(奴国の丘歴史資料館)

